

令和6年度中間報告書に対するご意見まとめ

① 広く認知され、多くの人にとって横須賀市を訪れる

菊池委員	SNSの発信についても積極的に展開されその効果が出ていると思います。フォローワー数や発信に対するエンゲージ（反応：いいね、クリック、シェアなど）がどの程度あったかも表記できれば、効果検証もより分かりやすくなると思います。
倉田委員	ゴッリーも瑛九も個人的にはワクワクする素敵な展覧会で、都内からの友人（大人）にも大変好評でした。来場者数を拝見し、改めて、観音崎まで足を運んでもらうためには一般的な知名度が大変重要であると痛感しております。その点、響きあう20世紀美術はピカソ。こちらの展覧会は、お子様連れのご家族も安心して楽しめる、普段あまり芸術に興味のない方も気軽に美術に触れて頂けるよい機会になるのではと感じました。ダリ展も今から楽しみにしている友人もあり、多くの人にとって横須賀を訪れる契機となることを期待します。

② 市民に親しまれ、市民の交流、活動の拠点となる。

前波委員	ワークショップの際に、ボランティアさんがいきいきと参加されている姿が印象的でした。また適宜サポートをしてくださることで、作品作りの際にイメージを形にすることができたり、アイデアが広がることもあり、より創作活動を楽しむことができました。
------	---

③ 調査研究の成果を活かし、利用者の知的欲求を満たす。

菊池委員	ジブリ展は、初開催で市内外から予想を超える多くの来場者があり、教育施設としての美術館をPRする意味でも大成功だったと思います。一方で、3か月間という長い期間、通常とは異なる運営となり苦慮された面もあったかと思います。団体客や商業撮影受入れに影響があったようですが、ボランティア活動など通常活動への影響をリスクヘッジできていたのか。今後のことも踏まえて、振り返りがあったほうが良いかと思います。
前波委員	エドワード・ゴッリー展は子供も一緒に鑑賞を楽しむことができました。様々なジャンルの企画展を実施されることで、幅広い年代、関心層の来場につながったように思います。企画展に関連したワークショップの開催や、ギャラリートーク実施により、より深くそのテーマに親しむことができました。

④ 学校と連携し、子どもたちへの美術館教育を推進する。

意見なし

⑤ 所蔵作品を充実させ、適切に管理する。

意見なし

⑥ 利用者にとって心地よい空間、サービスを提供する。

意見なし

⑦ すべての人にとって利用しやすい環境を整える。

意見なし

⑧ 事業の質を担保しながら、経営的な視点をもって、効率的に運営・管理する。

意見なし

その他

意見なし
